

## F C 運営に関する行動計画（進捗状況）

2020年10月23日

株式会社ポプラ

当社は、市場環境の変化やライフスタイルの多様化に対応しつつ、生活インフラとしてコンビニエンスストアが担う社会的役割を達成していくため、加盟オーナーとの良好な関係の継続に関して、現行の改善取り組みを更に推進してまいります。

## 第1章 当社F C 契約内容の確認

当社のF C 契約の主要条件および現在の加盟店営業状況は下記の通りです。

## 【契約概要】

① 契約期間	5年 ※契約満了の60日前までに終了の意思表示がない場合は、更に5年間更新
② 中途解約	6ヶ月前告知により中途解約が可能
③ 解約違約金	なし
④ 競業避止義務	なし
⑤ ロイヤリティ	売上×3.0%
⑥ 廃棄商品へのロイヤリティチャージ	なし
⑦ 営業時間	24時間営業・年中無休が基本ですが、立地条件等により営業時間の変更や休業を設ける場合あり
⑧ 独自商品の調達販売	本部取扱の無い商品は、申請により加盟店が独自調達・販売が可能で、その際、事前に原価・売価を確定させる必要はありません。

## 【加盟店状況】

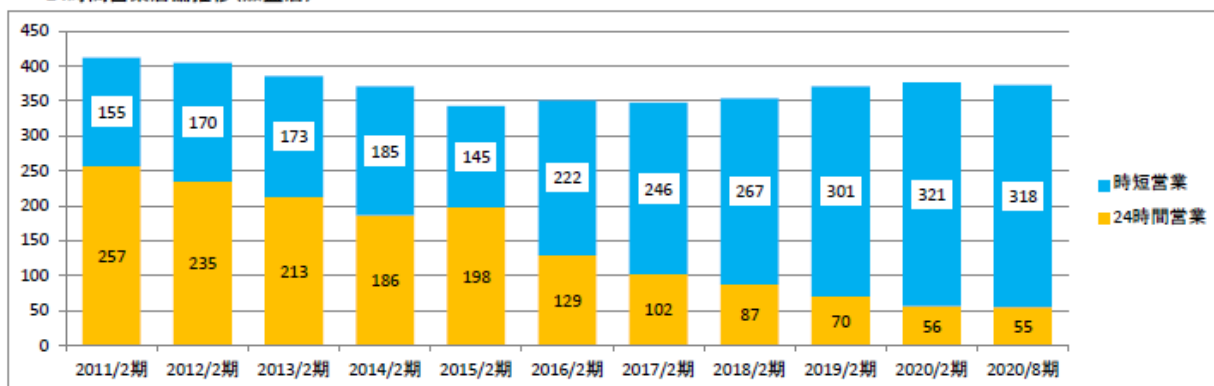
	2020年2月末時点	2020年8月末時点
① 加盟店舗数	377店舗 (全店舗数の79.7%)	373店舗 (全店舗数の81.0%)
② 24時間営業店舗数	56店舗 (加盟店総数の14.8%)	55店舗 (加盟店総数の14.7%)
③ 休日あり店舗数	176店舗 (加盟店総数の46.6%)	161店舗 (加盟店総数の43.1%)
④ 法人加盟店舗数	272店舗 (加盟店総数の72.1%) ※	269店舗 (加盟店総数の72.1%)

※親族のみ小規模法人を除く

## 【24時間営業店舗推移（加盟店）】

	2016/2期	2017/2期	2018/2期	2019/2期	2020/2期	2020/8期
24時間営業	129	102	87	70	56	55
非24時間営業	222	246	267	301	321	318
24時営業割合	36.6%	29.3%	24.6%	18.9%	14.8%	14.7%

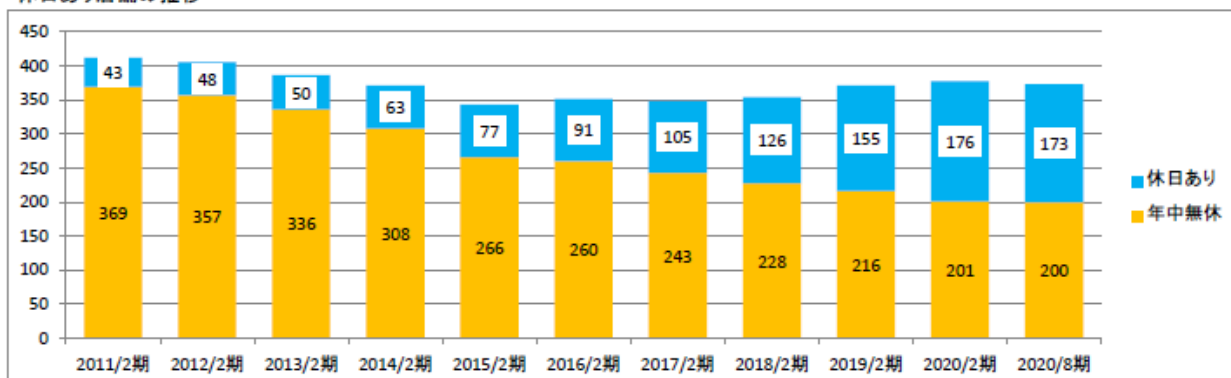
24時間営業店舗推移(加盟店)



【 休日あり店舗推移 (加盟店) 】

	2016/ 2 期	2017/ 2 期	2018/ 2 期	2019/ 2 期	2020/ 2 期	2020/ 8 期
年中無休店舗	260	243	228	216	201	200
休日あり店舗	91	105	126	155	176	173
休日あり割合	26.0%	30.2%	35.6%	41.8%	46.6%	46.3%

休日あり店舗の推移



## 第2章 現行の改善取り組み対象事項

加盟店経営環境の変化に伴い、以下の項目に関して現状およびその問題点を洗い出し、改善を進めてまいります。

1. 人手不足への対応について
2. 加盟店収支について
3. 営業時間などチェーン運営について
4. FC 契約条件に関して
5. ローソン・ポプラ化

### 1. 人手不足への対応について

#### ①加盟店の現況

パート従業員の採用は、競合店の増加、少子高齢化を背景に厳しさを増しております。特に深夜帯の人員不足は深刻なレベルで、加盟者の肉体的、精神的に大きな負担となっており、本部として可能な対策の検討が急務であると考えております。

但し、直近の傾向では、新型コロナウイルス感染拡大による雇用環境の悪化に伴い、パート・アルバイト募集への応募者が増加しており、人員不足は大きく改善されている。

## ②今後の取組

### ・セルフレジの導入による省力化

2019年9月に全店切り替えを完了した新型POSレジは、全てにセルフ機能を持たせており、レジ対応時間の軽減によるコストダウンならびに人手不足の補完として活用を推進いたします。

### ・加盟者との求人募集共有

媒体掲載を本部集約することで掲載単価の引き下げを実施、加盟店負担の軽減を進めてまいります。

### ・外国人採用の補助

外国人雇用の際の法的側面での雇用サポート、外国人求人情報の共有推進をいたします。

## 2. 加盟店収支について

### ①今後の取組

#### ・日配品の値引販売推奨

2019年3月下旬に、非24時間営業店舗において、閉店前のおむすびや弁当の値引き販売を推奨する旨を加盟店へ案内、現在、非24時間営業店舗全店で実施しておりますが、今後24時間営業店舗も対象とするよう取り組みを進めてまいります。

#### ・消費期限の延長（弁当、おむすび）

2019年3月下旬より、弁当、おむすびの消費期限を3時間延長、また、当社の主力商品である「ポップ弁」は、岡山工場管轄が2019年3月から、広島工場管轄が2019年12月からチルド化を実施、店頭での販売時間を大幅に拡大することで、販売の伸長と廃棄の抑制に取り組みました。

#### ・商品廃棄補填

廃棄を恐れて弱気な発注になり、結果として売り切れ、売り逃しとなっている加盟店に対し、売上向上を目的に本部から発注数量増加を提案、廃棄ロスが増加した場合は、本部が増加した廃棄ロス原価を負担する仕組みを運用しております。

## 3. 営業時間などチェーン運営

当社は立地条件、加盟店希望に応じて柔軟に対応を行っており、24時間営業や年中無休が加盟の必須条件ではありません。

24時間営業は、2020年8月末時点で加盟店の14.7%、休日あり店舗の割合も加盟店の46.3%となっております。

また、これまで深夜帯の集客が見込めない既存24時間営業店舗などについて加盟店からの要望や収支の状況から時短営業への移行を実施してきており、この方針は今後も変わりません。

#### 4. FC 契約条件に関して

従来より、ポプラのフランチャイズ契約は、他チェーンと大きく異なり、契約期間は5年間と短く、6ヶ月前告知でいつでも解約可能としております。

また、その際の違約金はゼロであり、他チェーンのように多額の違約金が発生するため、やめることが出来ないといった事象は発生しません。

ロイヤリティについては、売れた物の売価の3.0%であり、廃棄商品へチャージされることはありません。

当社は今後も現行契約条件を継続してまいります。

#### 5. ローソン・ポプラ化

他店との厳しい競争環境にさらされるロードサイド立地や都市部の路面店については、売上と加盟店利益を向上させることを目的に、資本業務提携している株式会社ローソンの協力のもと「ローソン・ポプラ」ブランドへの転換を行い、商品力・店舗競争力の向上ならびに加盟店利益の改善を図ってまいります。

コンビニエンスストアを取り巻く環境は今後も変化してまいります。当社は、これまで以上に加盟店とのコミュニケーションを密にし、店舗ごとに変化に合わせた見直しを実施し、加盟店と本部にとって、最良の運営環境の構築を進めてまいります。

以上